

社協だより

はんど

to

はんど

冬
号



ティアちゃんがボランティアサロンに来ました！
今度はあなたの所にも行くかもしれませんヨ。

今号の話題

- ②～③ 特集1 被災地支援ボランティア活動報告
- ④ 坂戸市防災訓練、敬老会・報恩会報告
- ⑤ 福祉であいの広場 2012 報告
- ⑥～⑦ 特集2 福祉教育・ボランティア研修会
- ⑧ あんしんサポートネット
はんど to はんど設置場所②
- ⑨ 心配ごと相談所日程、寄付報告
- ⑩～⑪ クリップボード
- ⑫ ふれあい・いきいきサロン

No.120

平成25年1月1日
発行

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

HP <http://sakadoshakyou.jp>

※電話・FAX 番号を確認のうえおかけ
間違いのないようご注意ください。

被災地の力になりたくて…

東日本大震災・被災地支援ボランティア活動報告

第2弾 坂戸発!

東日本大震災において甚大な被害を受けた被災地の復旧・復興を支援するため、前号の「はんどtoはんど」でボランティア募集したところ、熱く優しいハートを持った33名が集まりました。



いざいざ出発

福島県南相馬市小高区へ!!

10月27日(土)夜中の0時、冷え込む暗闇の中、大きな荷物を持った参加者がぞくぞくと集合し、大型バスで0時20分に坂戸市役所を出発しました。

東北自動車道を走り、幾度か休憩を取りながら、早朝6時15分、日の出と共に道の駅「南相馬」に到着です。

災害ボランティアセンター

センターは、全国各地から集まってきた人でいっぱい!!

ボランティアセンター長の挨拶、諸注意等を聞き、センターが調整した活動現場へ出動です。

坂戸のチームは事前連絡で「側溝の泥のかき出し作業」を依頼されていたため参加者は、長靴にゴム手袋、カップパを装備して参加していました。しかし、当日ボランティアセ



それぞれどこか「どのよう作業に取り掛ろうか!?!」と気持ちと体が前に進んでいくのを感じました。

作業開始

人がいない街を走り、たどり着いた場所は?

現場に着くと、うっそうと茂った草木が目の前に現れ、「ここを一日で綺麗にできるであろうか?」と不安に感じる活動場所でした。

しかし、すぐに皆が手に鎌を持ち、斜面に向かい、時間



を惜しむかのように黙々と作業が開始されました。それぞれが率先して作業を進め、作業終了予定時刻の4時が迫ってくると、疲れきった体は少しずつなのに「あと、もう少し。あと、もう少し。」と作業のピッチがあがるのでした。

作業を終えて…

みなさん、大変お疲れさまでした!

疲れた体で荷物を引きずりながらバスへ乗り込み、災害ボランティアセンターでボラ



ンティアセンター長へ作業終了報告をする… 「作業を全て終了した〜? あっばれ!坂戸市民ボランティア!!」と驚きの声と共に、お褒めの言葉をいただきました。(一日では終えない現場と踏んでいたようです) バスに戻り、作業した参加者に報告すると疲れた顔の中にニンマリと笑みがこぼれました。

参加者からは、「同じ志を持った者同士が力を合わせ、一



福島県第一原子力発電所から 20km圏内の旧警戒区域で…

人が住めないこの街に、いつもと変わらずイナゴもカエルもトンボも暮らしていた。作業の合間に、不思議な光景を見た気がした。



福祉であいの広場

2012

～手と手をつなごう！
であいの広場～

終わる



今年は、ティアちゃんも
遊びに来たよ！



11月4日(日)勝呂公民館において『福祉であいの広場 2012』を開催しました。
今年のふれあいコンサートは、ウエスタンバンドの『コットンフィールドダートバンド』
に出演いただき、観客の皆さんと楽しいふれあいがもたれました。
また、お楽しみ抽選会では任天堂3DSやディズニーリゾートペアチケット…などなど
盛りだくさんの景品が当たり、多くの方に笑顔が見られました。
当日はたくさんの人との出会いと、福祉体験ができる一日となりました。



みんなの手と笑顔が繋がったね！

長寿をお祝いの

9月17日(月)に市内在住の70歳
(古希)の方と75歳以上の方1万
664名をご招待し「敬老会・第43回
報恩会」が開催されました。
(昨年比：694名増)



第1部の式典に続き、
第2部のアトラクショ
ンでは、大衆演劇『劇
団響一座』の他に午前
の部では二丁目はやし
連『三葉会』、午後の部
においては島田雛子連
によるお囃子で盛り上
がりました。
また、本年度初めて
参加者へアンケートを
実施し、多くの方より
引続きの開催希望が寄
せられました。

坂戸市 総合防災訓練に参加

9月9日(日)三芳野小学校で行われた坂戸市
総合防災訓練に「災害ボランティアセンター」
として社会福祉協議会が参加し、
市民の皆さんに障害者疑似体験
を行っていただきました。

〈体験者より〉

相手を気遣うことが大切だと思
いました。車いすを押すポイントを
教えてもらったので、今後使用す
る時にぜひ活かしていきたい。

車いすに乗り、乗る人の気持ちがわかった。
自分の体験が大切なことがわかった。

東日本大震災を機に、近隣の方と
のつき合いはとても大切だと意識
して生活するようになった。

震災後は、お世話が必要な近所
の方を(余計なお世話にならないよ
う)、遠くから見守っています。



あきらめなければ夢は叶う

「全盲先生、泣いて笑っていっぱい生きる」著者



長瀬町立長瀬中学校教諭

新井 淑則 氏

盲導犬
マーリン(9歳)



教師生活のスタート…

大学卒業後、希望どおり地元秩父の横瀬中学校で、教師をスタートしました。サッカー部の顧問になった2年目には、夏休みも正月休みもなく部活動に没頭し「この子達とずっと歩んでいくんだ！」と思い、これが自分の天職だと感じていました。

結婚して2年目。長女が生まれ、半年たった頃、初めて3年生を担任した時に網膜剥離を発症しました。

前兆として、目の前に小さな虫が飛び、その翌朝、目を開いたら黒い暗幕が上から垂れてきたのです。

すぐに、大病院で剥がれた部分を元に緊急手術をしました。しかし、神経細胞は再生できず、残った網膜の

部分を活かして見ることになりました。そして、一旦は徐々に回復し仕事に戻れたのですが、再発。部活の顧問も外され、居づらくなり秩父の(当時の)養護学校へ異動となるのです。

異動して3年目のこと、健康な左目が網膜剥離を一気に起こし、全盲の状態になりました。その時も手術はしましたが、一向に見えるようにはならず、自宅療養となりました。

全盲になった時は絶望的で、ただ横になって泣き、ひたすら死ぬことを考えていました。家族の中でも見えないのは私だけという孤独感。いつ死のうか…どこで死のうか…私は死に場所さえ自分で選べないのか…。いつも考え、そんな鬱的な状態を半年近く過こすのでした。

苦しい時の出会い

その後、これではいけないと元氣な妻が「外になんか出たくない！」という私を、無理やり外へ連れ出します。引っぱられて行った先は、地元である摩・鍼灸を開業している視覚障害の方の所でした。そこで話を聞くと、「すごいな。俺にはできないなあ。」とただただ思っていました。

またある時、視覚障害がありながら、公立高校で物理を教えている宮城道雄先生と出会います。「新井先生もできる。一緒にやろうよ。」と言われたのですが、その時も「私は無理だ。とてもじゃないけど、できない。」と思うだけでした。そうしているうちに、せめて日常生活ができるかと、県立総合リハ

天職と思った教職復帰を目指し

その後ももしかしたら、宮城先生が勧めてくれたように、教職に復帰できるのではないかという思いが強まります。そして、アイメイト協会で盲導犬訓練を受け、養護学校に復職できるよう『ノーマライゼーション教育ネットワーク』の方と、県へ交渉を始めました。

交渉の結果は、「盲導犬が生徒に危害を与えたらどうするんだ!」「盲導犬と通勤し、安全は保障できるのか?」「見えない人が先生をやって、子ども達が理解できるのか!」と絶望的でした。また教職員組合の中でも「高校ならまだしも、知的障害の養護学校に全盲の人が復職するのは、無理だろう。」という声があがっていたくらいです。それでも3年間交渉を続け、復職にむけた訓練もおこない、一九九九年一月にやっと復職がかないました。これは社会的にもとてもすごいことで、この喜びは非常に大きいものでした。

しかし、本来の希望は元居た中学校の教壇に立つことだったため、「新井を元居た中学校へ異動させてほしい。」

私がいる意義

私がいる意義。町で私のことを知らない人はいないと思います。ありがたいことに、町全体で私を受け入れてくださっているのです。

我々大人の責任なのですが、「子ども達に夢を持たせなさい」「夢が持ちつら



「全盲先生、泣いて笑っていっぱい生きる」新井淑則著 / マガジンハウス刊

ピリテーションセンターで訓練を受けることになりました。点字、白杖での歩行、音声パソコンを使っての訓練等をしていくうちに、「俺だけではないんだ。同じ様に苦しい思いをしている方がいるんだ。」と、訓練生の中で悩みを共有でき、その時孤独感から脱出できたのです。更に訓練を続けていくと「こうすれば本が読める。」「こうやればパソコンでメールが打てる。」「自分一人で白杖を使って横断歩道を渡り、買い物に行けた!」と大きな収穫が得られました。家にももっていた時は「これもできない。あれもできない…できない…」と、できないことがばかりを考え、泣いていたのですが、その時にはできることを数え、喜ぶ自分がいたのです。

と更に毎年、県の教育委員会と交渉を続けていかなくはなりません。その交渉を続け10年がたち誰もがあきらめかけていた頃、「こうなったらダメもどか!」と意を決し、県議会の議員会館へ飛び込み、これまでの経過と想いを訴えてみたのでした。

すると、話を聞いてくれた議員さんが、県議会で取り上げてくださり、その後、上田知事から「秩父で受け入れてくれる所はないか」と言ってくださったのです。そして、すぐ手をあげたのが長瀬町の大澤芳夫町長です。

「そんなにすぐに手をあげて大丈夫か」と、周りは心配したようですが、大澤町長は以前に「将来の夢は、元の中学校で教壇に立つこと」という私の講演を聞いていたこともあり、英断してくださり、今に至っているという訳です。マスコミで取り上げられたこともあり、町で私のことを知らない人はいないと思います。ありがたいことに、町全体で私を受け入れてくださっているのです。

学校での子どもは、対応がとても早いです。視覚障害者にも日常的に接していれば、教えられなくても、感覚的に対応できるようです。私がいる限り、「一人一人皆違う」ということ、「一人一人の違いを認め、お互いを思いやる」ことを子ども達に教えられる良いなと思います。巣立つていく子ども達が、将来にわたって困った時、「目が見えない先生がいたっけな。あの先生のあの時、どうだったのかな。」と覚えてくれれば幸せです。それが私の役目とも思っています。

もちろん、目が見えなくてできないことも沢山ありますが、子ども達や先生方、地域にも助けられて、埼玉県で一番小さい町の町長、宮城先生の他、10年間交渉くださった会の支援があつて生きている、今があると実感しています。

そして、タイトルどおり、「あきらめなければ夢は叶う」と強く思うのです。

今の子どもたちへ

社会である『ことが今、一番の問題であると考えます。しいては、若い子達が就職できず、フリーターになってしまつ。こんな社会ではいけないのです。私は、「夢が叶わないのが不幸なのではなくて、夢が持たないことが一番の不幸だ」と思います。そして、必ず夢は実現すると伝えたいのです。

人生を楽しむ方法
・1日を楽しむには、本を読みなさい。
・1年を楽しむには、種をまきなさい。
・人生を楽しむには、人に教え、人に教えられるなさい。人を支え、人に支えられなさい。

これからも私は、少しは生徒に教えて、生徒からいっぱい教わって、こんな私でも人を支えて、多くの人に支えられて生きていきたいと思っています。

前から気になって
いたんだけど、
福祉センター前の
黄色いイボイボの
ブロックはな〜に？



これは、目の見えない方
の道しるべ。白い杖を
つきながらブロックをた
どったり、かすかに見え
る黄色を手がかりに歩く
大切なブロックよ。

白杖を使ってなくても、この点字
ブロックは大切な手がかり。安全に
歩くために物はのせないでほしい。
ポラン君も上を歩くと、福祉センター
の窓口へたどり着けるよ。

本当だ!! 着いた!!
これからは、点字
ブロックの上
に何かあったら率先
して片付けよう!!

いらっしゃい ポラン君!

出張心配ごと相談所

少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、
誰かに話を聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。
相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で
相談できます。

開設場所	開設時間	開設月			
		1月	2月	3月	4月
東坂戸団地(公団)集会所	午前9時30分~12時30分	8日(火)	5日(火)	5日(火)	2日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時~12時	9日(水)	13日(水)	13日(水)	10日(水)
北坂戸出張所	午前9時~12時	17日(木)	21日(木)	21日(木)	18日(木)
入西公民館	午前9時~12時	25日(金)	22日(金)	22日(金)	26日(金)
大家公民館	午前9時~12時	21日(月)	18日(月)	11日(月)	8日(月)
西坂戸自治会館	午前9時~12時	16日(水)	20日(水)	13日(水)	17日(水)

はんどtoはんどが
あなたの街の身近な場所に!

はんどtoはんど 設置場所 ②



倅 整体院

坂戸市千代田3-11-6-102



話聞かした
はんどtoはんどが
身近な場所に
なりました!

年4回発行の本紙「はんどtoはんど」
を整体院の待合室に設置いただけるこ
とになりました。

皆さんにお知らせしたい情報を発信
していますので、診察までの待ち時間
等に、ぜひ手にとってご覧ください。

市内の企業や施設等で「はんどtoはんど」を設置頂ける
場所を募集しています。
新たな設置場所は、その都度本紙でご紹介いたします。
詳しくは、社会福祉協議会までお問い合わせください。

坂戸市社会福祉協議会 電話 283-1597

福祉サービス利用援助事業

あんしんサポートねっと

～あんしん生活を支援します～

物忘れなどのある高齢者や知的障害・精神障害のある方などが
地域で安心して生活が送れるように、定期的にご訪問し、福祉サービスの利用や
暮らしに必要なお金の出し入れのお手伝いをします。

(*この事業は、社会福祉法に定められた「第2種社会福祉事業」です。)

福祉サービスを利用し
たいけど、どのように
進めてよいか分からな
いんだよ～

一人暮らしの生活は不安。
誰か相談にのって
くれないかなあ…。



問い合わせ：坂戸市社会福祉協議会 電話 283-1597

皆さんからの善意

平成24年9月20日から12月5日まで (順不同・敬称略)

【現金の部】

- ・株いるま野サービス (せせらぎホール坂戸盆踊り) 19,308円
- ・勝呂地区チャリティゴルフ大会 70,000円
- ・日本キリスト改革派 坂戸教会 10,000円
- ・城山神輿連合 11,327円
- ・坂戸双葉山草会 7,550円
- ・勝呂歌謡クラブ 29,158円
- ・建設埼玉 坂戸支部 5,000円
- ・入西公民館 3,279円
- ・暮塾 407クラブ 5,000円
- ・坂戸市くらしの会 三芳野支部 1,200円
- ・遊朋クラブ 1,857円
- ・にっさい舞妓連 1,000円
- ・坂戸市菊花会 5,000円
- ・七宝第二クラブ 5,000円
- ・北坂戸写真同好会 22,029円
- ・若葉女声コーラス 2,000円
- ・坂戸ミニテニスクラブ 代表 川口真由美 5,000円
- ・坂戸ガス(株) 180,000円
- ・連合埼玉川越・西入間地域協議会 20,000円
- ・坂戸市くらしの会 3,780円
- ・匿名(5件) 191,408円



広告

今年も補聴器で聞こえる喜びを!
認定補聴器技能者のいるお店

イチカコ

坂戸市日の出町9-20 Tel281-0107

冬ウィンターセール セール期間 2013年1/31まで

Winter SALE

坂戸ガス ショールーム展示会

2013年1月19日(土)20日(日)

am10:00~pm3:00 会場 坂戸市末広町3-5 坂戸ガスショールーム

是非ご来場下さい!!

坂戸ガス 坂戸ガス 電話 0120-35-2025

クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597
FAX 289-3911

ボランティア募集

1 やまぶきの郷

地域の皆様のご協力をお願いします。

- 日 時** 内容によって異なります。
9:00～17:00の中で調整します。
- 内 容** ・話し相手・シーツ交換・楽器演奏
・レクリエーションの手伝い
・落語のできる方
・フラワーアレンジメントの手伝い
・洗髪後のドライヤーがけ
- 場 所** やまぶきの郷 (多和田 330)
- 申 込 先** やまぶきの郷 弓削田・関口
☎ 287-1155

交流・集う

2 “ダンディー'S ～男の料理教室～”

女子栄養大学ECOS (エコス) では、50歳以上の男性を対象に『ほっこりあったか煮込み料理』をテーマに料理教室を開催します。

- 日 時** 2月17日(日)、3月10日(日)
10:00～13:00

3 “スマイルレディー'Sキッチン”

女子栄養大学ECOS (エコス) では、50歳以上の女性を対象に『おしゃれにパスタランチ♪』をテーマに料理教室を開催します。

- 日 時** 2月24日(日)、3月17日(日)
10:00～13:00

2 3 共通

- 場 所** 女子栄養大学 香友会館(千代田3-18-21)
- 定 員** 10名 (2回とも参加できる方)
＜応募者多数の場合は抽選＞
- 参 加 費** 1,000円 (500円×2回)
- 持 ち 物** エプロン、三角巾、上履き
- 申込方法** 往復ハガキで申し込み(応募メ切1月31日)
坂戸市千代田3-9-21
女子栄養大学 学生担当「ECOS」宛て
- 問 合 先** さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

学 ぶ

4 経験者のための「ステップUP朗読講習会」

いつもの読み聞かせから朗読へとレベルアップしてみませんか。表現活動の楽しさを一緒に学ぶ半日コースです。

- 日 時** 1月12日(土) 13:00～17:00
- 場 所** 坂戸市文化施設オルモ
小練習室(芦山町1-2)
- 講 師** 神 寿之 氏(元NHKアナウンサー)
- 定員・対象** 15名 (高校生以上)
- 参 加 費** 5,000円
- 申込・問合** おはなしデパート 犬山
☎ 080-2061-8635

5 視覚障害者のためのパソコン体験フォロー講座

パソコンを使いたい視覚障害者と家族・サポーターのためのフォロー講座です。音声読み上げソフトを用いたパソコンで、メールやホームページが体験できます。(出入り自由)

- 日 時** 毎月第3日曜日 10:00～16:00
- 場 所** すまいるはうす(鶴ヶ島市脚折町1-1-1)
- 定 員** なし
- 対 象 者** 小学生から参加できます
- 申 込 先** 坂戸パソコンボランティア 石田
☎ 254-3270

6 朗読ボランティア初級講座

発声や発音から始めて、小説の読み方まで学ぶことができる初級講座です。目の不自由な方、読書困難な方に様々な情報を声でお届けする音訳ボランティアとして活動しませんか。

- 日 時** 1月16日(水)～3月13日(水)
〈毎週水曜日・全9回〉9:30～11:30
- 場 所** 坂戸市福祉センター(石井2327-6)
- 講 師** 庄野 輝子 氏(元NHKアナウンサー)
- 定 員** 20名 (応募者多数の場合は抽選)
- 参 加 費** 500円 (保険代・教材代)
- 申込期間** 1月4日(金)～11日(金)
- 申 込 先** さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

助成金情報

7 2013「中央ろうきん助成プログラム」

“ひと・まち・くらし”づくりをテーマに、地域で活動しているボランティアグループや市民団体を助成します。

- 対 象** ①未来を担う子どもや若者たちが、個性豊かに成長し、自立した個人として地域で行う活動
②生活の場としての居住地や商店街などを魅力的な空間とし、自然や歴史を生かした住みよい地域環境をつくる活動
③地域に生きる人がさまざまな障害や困難を乗り越えて、地域社会に積極的に係わり、安心して自立した生活を実現するための活動

- 応募期間** 1月4日(金)～16日(水)〈必着〉
- 助成内容** スタート助成 上限30万円
ステップアップ助成 上限100万円
- 問 合 先** 中央ろうきん社会貢献基金
☎ 0120-86-6956

ボラ・市民活動センターからのお知らせ

8 書き損じはがきの回収

出さずに余った年賀状、印刷ミスで出せなくな

ったはがきを集めています。集まったはがきは、福祉活動の資金となります。

お手元に書き損じのはがきがありましたら、社会福祉協議会までご提供ください。

9 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

- 場 所** ボランティアビューロー(コミュニティセンター内)
- 時 間** 9:00～15:00
- 問 合 先** さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

日 に ち	午前(10:00～12:00)の内容
1月24日(木)	「便利なネット、より便利に」 ～インターネットを探しやすく～
2月28日(木)	発達障害について
3月28日(木)	「紙芝居ヒストリア」 ～手作りに魅せられて～

10 使用済み切手整理ボランティア

皆さんから届けられた使用済み切手を整理するボランティアを募集しています。楽しくおしゃべりをしながら活動しませんか？

- 日 に ち** 1月24日(木)、2月28日(木)、3月28日(木)
- 時 間** 13:00～15:00
- 場 所** ボランティアビューロー(コミュニティセンター内)
- 問 合 先** さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

11 出張ボランティアサロン『こすもす』

東坂戸団地内で、ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら情報交換や仲間作りをしませんか？(出入り自由)

- 日 に ち** 1月9日(水)、2月13日(水)、3月13日(水)
- 時 間** 10:00～11:30
- 場 所** NPO法人こすもす 喫茶店(東坂戸2-9-105)
- 問 合 先** さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

私の地域の

ふれあい・いきいきサロン

このコーナーでは、市内で取り組んでいる
サロン活動をご紹介します。

今回ご紹介するのは「鶴舞サロン」

——市内にたくさんさんのサロンの花が

咲くことを期待して……



鶴舞サロン（坂戸市鶴舞）

今日のサロンは

「ランチカフェ」

鶴舞サロンの企画は、実に多彩。
健康体操の日、歌う会の日、鼻笛の
会の日もあれば、おしゃべりカフェ
の日もあります。そして、第3火曜
日は「ランチカフェ」の日。

ここでいただくランチは、女子栄
養大学が監修を手がけた、栄養バラ
ンス満点の24品目弁当です。普段の
食生活はつつい偏りがちになるの
で、「せめて月1回だけでも栄養バラ
ンスの整った食事を摂ることも大切」
と考え、続けてきているとのこと。
ここに来られない家族の分まで注
文して、持って帰る人もいました。

聞かせて！

うちのサロン自慢

鶴舞の自治会会員全員がサロンの
対象者です。なかなか勇気がなくて

参加できない方も、興味のあるサロ
ンへ一度来ていただくとりピーター
になるんですよ。

自治会の平均年齢が徐々に高くな
っている今、「人との繋がりが」や「情
報収集・発信」、「勉強会」など地域の
皆が必要としています。そんな中、
鶴舞流で地域の「思い」を形に！実
践していくことが鶴舞サロンの自慢
です。

「鶴舞サロン」のこれから

行きたいけど会場まで来られない
方をどうやって参加してもらうかが
大きな課題です。

少し足が不自由になったり、雨が
降って外に出られなかったり…

「町内巡回車を出すか？」という
意見もありますが、これからも多く
の方が参加できるように知恵を絞っ
て続けていきたいです。



テーブルには、手作りの
押花ランチョンマットと
スタンドグラスのランプ
でステキな雰囲気に♡



参加者の声

- ① 前から皆さんに一度聞いてみようと思っていたの。
足の裏のココが痛くて…医者からは老化って言われて、
何もしてもらえないの。
- ② アラッ！私の友達が同じこと言ってたわ。
- ③ 私も同じようになって、お風呂の後にこうやってマッ
サージ毎日やったら良くなったわよ。
- ④ 私だけじゃないのね。安心したわ。
こんなタワイのない話しだけど、貴重な情報共有の場にな
ってます。



◇市内65歳以上の高齢者 23,087人 男10,895人 女12,192人 高齢化率22.8% (12月1日現在)



はんどtoはんどは、再生紙と環境にやさしい植物インキを使用しています。

① この「はんどtoはんど」は、共同募金の配分を受けて発行されています。

はんどtoはんど

